

2023年度 一般選抜 学力検査

世界史 B

解答番号 ~

【1】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

2世紀頃の^(a)プトレマイオスは『天文学大全』で知られているが、彼は『テトラビブロス』という占星術書も著している。

夜空を運行する星々の配列になんらかの意味を見出そうとする占星術は、古代からすでに社会の中で大きな役割を果たしていた。王の死や洪水の発生、敵の来襲といった異変は天の異変と結びつけられていた。夜空の状態を正確に把握することが、王権にとって大きな意味をもっていたことは、世界各地に占星術の歴史が存在しているという事実からも明らかである。

メソポタミアに最古の都市文明を築いた^(b)シュメール人は、粘土板に楔形文字で、様々な事柄を書き記した。その中には、神話・物語や家畜・穀物の数量の記録、さらには星々についての情報などが記されていた。この地域で盛んになった占星術はその後、^(c)新バビロニアを打ち立てたカルデア人を通じて各地へ伝えられたようである。古代ギリシアの歴史家 **A** は、ペルシア戦争を主題としたその著『歴史』の中で「ギリシア人は日時計、指時計、また一日の十二分法をバビロン人から学んでいる」と記しており、天文学的な知見がバビロニアから^(d)ギリシアに流入したことがうかがわれる。

他の地域に目を移すと、ブリタニア（大ブリテン島）では青銅器文化の時代に入ってからストーン=サークル（環状列石）という複数の巨石を円状に配置した建造物が作られ始めた。その代表格がソールズベリーの近郊のストーンヘンジである。これは前19世紀から前15世紀にかけて作られたと推測されている。この巨石建造物は天文学上の知見に基づいて精緻に配置されたと考えられており、当時の人々がすでに高度な天体観測技術を有していた可能性がある。やがてこうした巨石建造物は姿を消していき、前7世紀以降に^(e)ケルト人がブリタニアに入ってくるとともに、鉄器文化が普及していった。

メソアメリカ文明においても天体観測の技術は発達していた。マヤ文明が天文学を発展させていたことはすでによく知られているし、メキシコ高原の **B** の遺跡である太陽のピラミッドは、夏至の日の太陽がピラミッドの真正面に沈むように建設されている点に大きな特徴があり、この文明も天文学的な知識を蓄えていたものと考えられる。また、^(f)アステカ王国の最後の王は占星術によって王国の滅亡を予

言していたとされる。

中国においても、占星術が古代から重んじられていた。例えば儒教の^(g)五経の一つ『春秋』に「伝」すなわち解説を付したものの一つに『春秋左氏伝』がある。その中の魯の襄公 28 年（前 545 年）の項に、ある人物が木星の位置があるべき場所にないため、周と楚に災いが起こるだろうと予言したことが記されている。中国でもかなり古くから天体観測技術と占星術が発達していたことがわかる一例である。

占星術は古い時代の専有物ではない。それは、例えば 16 世紀のヨーロッパの状況を見てみればわかる。フランス王室では、^(h)カトリーヌ＝ド＝メディシスが占星術師を宮廷に招いて王子たちの運命を占ってもらっていたし、イギリスではエリザベス 1 世が占星術師を側近にしたこともあった。

また、⁽ⁱ⁾ケプラーが 1609 年に出版した『新天文学』や、ガリレオ＝ガリレイが 1610 年に出版した『星界の報告』は、ときの君主に捧げられているが、近代科学の起点に位置する彼らとその著作の献辞のなかで占星術の知見を用いて君主を絶賛している点も興味深い。17 世紀に入っても、占星術の影響力は大きかったといえるだろう。

問 1 下線部(a)について、[1]プトレマイオスはヘレニズム世界の中心地の都市アレクサンドリアで研究を行っていた。このアレクサンドリアにはプトレマイオス朝によって設立された研究所があり、多くの学者を輩出していた。この研究所はどれか。[2]プトレマイオスの天文学は、その後 1000 年にわたって受け継がれる天動説で知られるが、紀元前 3 世紀頃に地球の自転と公転を研究し、地動説ともいべきものを出していたギリシア天文学者は誰か。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、・。

[1] ① アカデメイア ② コイネー ③ マドラサ

④ アズハル ⑤ ムセイオン

[2] ① アリストテレス ② アリストファネス ③ アルキメデス

④ アリスタルコス ⑤ アイスキュロス

問5 下線部(d)について、古代ギリシア人が小アジアに建設した植民市ミレトス出身の哲学者タレスは、東方の知をギリシアへ伝えたといわれている。彼は、日食を予言したといわれるように天文学にも通じていた。このタレスに関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**7**。

- ① 万物の根源は火であるとした。
- ② 万物の根源は水であるとした。
- ③ 万物の根源は原子（アトム）であるとした。
- ④ 万物の根源は数であるとした。

問6 下線部(e)について、ケルト人が入ってきた時代以降、ノルマン=コンクエストに至るまでのブリタニアに関する記述として正しいものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**8**。

- ① ローマ帝国のトラヤヌス帝が北からのケルト人の攻撃を防ぐために長城を建設した。
- ② アングロ=サクソン人がケルト人を圧迫し、七王国を建て、やがてその一つウェセックスの王エグバートがイングランドを統一した。
- ③ ローマのポンペイウスがブリタニアに遠征し、『ガリア戦記』にその遠征記録を記した。
- ④ テオドリックに率いられたヴァンダル人がしばしばブリタニアへの侵入を繰り返した。
- ⑤ デーン人がブリタニアへの侵入を繰り返し、やがてその王リューリクがイングランドを征服し、デーン朝を開いた。

問7 **B** に当てはまる文明はどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**9**。

- ① アンデス文明 ② オルメカ文明 ③ テオティワカン文明
- ④ トルテカ文明

問8 下線部(f)について、アステカ王国を滅ぼした「征服者」(コンキスタドール)は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**10**。

- ① コルテス ② ピサロ ③ バルボア
④ コロンブス ⑤ カブラル

問9 下線部(g)について、前漢武帝の時代に五経の解釈と教授を行う官職として五経博士が設けられた。五経博士の設置を武帝に建言し、儒学の官学化に尽力した儒学者は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**11**。

- ① 鄭玄 ② 孔穎達 ③ 錢大昕
④ 顧炎武 ⑤ 董仲舒

問10 下線部(h)について、カトリーヌ＝ド＝メディシスはユグノー戦争の最中の「サンバルテルミの虐殺」を主導したことで知られるが、この虐殺を危うく免れ、その後フランス国王となり、ナントの王令によってユグノー戦争を終わらせた人物は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**12**。

- ① シャルル7世 ② ルイ13世 ③ フランソワ1世
④ アンリ4世 ⑤ フィリップ2世

問11 下線部(i)について、『天球回転論』で地動説を主張し、ケプラーやガリレイに大きな影響を与えた天文学者は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**13**。

- ① ジョルダーノ＝ブルーノ ② コペルニクス ③ ニュートン
④ トマス＝モア ⑤ ヘルムホルツ

【2】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

960年、趙匡胤によって宋(北宋)が建国された。宋にとって、^(a)唐末五代の混乱した国内情勢を立て直すことが喫緊の課題であると同時に、^(b)北方勢力との関係も重大な課題であった。そのため、宋は中央政府直属の軍隊、すなわち禁軍の増強にいそしんだが、他方、それによる国家財政のひっ迫が問題となった。特に第6代皇帝の神宗の時代には、「唐宋八大家」の一人としても知られる **A** によって、「新法」と呼ばれる様々な改革が行われた。その一方で、新法への反対も根強く、神宗の死後、宰相になった^(c)司馬光による揺り戻しもあるなど、新法を支持する新法党と新法反対の立場の旧法党による内部抗争も激化した。

その後、1126年から1127年にかけて、**B** によって金の攻撃を受け北宋が滅びた。だが、そこで逃れた^(d)高宗によって宋の再建(南宋)がなされた。

^(e)宋代は、国内政治の安定化のために、^(f)科挙制度が整えられた時代であった。科挙が整えられることにより、様々な階層の男性が官吏として登用されるようになった。この背景には、^(g)印刷技術の普及と書物の流通がある。書物が流通するようになることで、科挙受験のための^(h)経典や参考書も人々の手に届くようになった。

問1 下線部(a)について、唐末に塩の密売を行う商人の拳兵から始まった反乱はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**14**。

- ① 安史の乱 ② 紅巾の乱 ③ 黄巾の乱
④ 黄巢の乱 ⑤ 太平天国の乱

問2 下線部(b)について、唐末五代から宋代にかけての中国周辺に関する記述として正しいものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**15**。

- ① 耶律大石は吐谷渾を滅ぼし、高麗を建国した。
② 王建は渤海を滅ぼし、遼を建国した。
③ ヌルハチは西夏を建国し、西夏文字を制定した。
④ 李元昊は吐蕃を建国し、民族文字として字喃を制定した。
⑤ 完顔阿骨打は金を建国し、女真文字を制定した。

問8 下線部(f)について、宋代の科挙に関する記述として正しいものはどれか。次の

①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**22**。

- ① 優秀な人材は郷挙里選によって地方長官の推薦を受け、一次試験の郷試が免除された。
- ② 省試では中正官と呼ばれる役人によって試験が実施され、人材の選別を行った。
- ③ 宋代には殿試と呼ばれる最終試験が導入され、皇帝自らが最終審査を行った。
- ④ 科挙に合格した者は門閥貴族と呼ばれ、文人官僚の中心となった。
- ⑤ 宋代に科挙は毎年実施となり、以降、清代に科挙が廃止されるまで継続的に行われた。

問9 下線部(g)について、印刷技術に関する記述として正しいものはどれか。次の①

～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**23**。

- ① 唐代の中国において本格的な木版印刷が始まった。
- ② 宋代の中国において世界最初の金属活字が作られた。
- ③ ダンテによって、金属活字による活版印刷術の実用化が行われた。
- ④ タラス河畔の戦いによって、活版印刷術はイスラム世界へ伝わった。
- ⑤ 宋代に製紙法、火薬、活版印刷術の三つが発明され、これを三大発明という。

問10 下線部(h)について、[1]この時代特に重んじられるようになった「四書」に当てはまらないものはどれか。[2]宋代に広がった宋学に関する記述として正しいものはどれか。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**24**・**25**。

- [1] ① 『書経] ② 『論語] ③ 『孟子]
④ 『大学] ⑤ 『中庸]

24

- [2] ① 南宋の王陽明は「大義名分論」を説き、『儒林外史』を著した。
② 南宋の朱熹は「格物致知」を説き、『資治通鑑綱目』を著した。
③ 南宋の周敦頤は「心即理」を説き、『日知録』を著した。
④ 北宋の欧陽脩は「知行合一」を説き、『太極図説』を著した。
⑤ 北宋の陸九淵は「性即理」を説き、『新唐書』を著した。

25

【3】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

高校で学ぶ西洋の歴史には、何人の女性が登場するだろうか。(a)百年戦争を勝利に導いたフランスの英雄、ジャンヌ=ダルク。(b)宗教改革期のイギリスでカトリックの復権をめざし、多くの「異端者」を処刑して「血まみれのメアリ」と呼ばれたメアリ 1 世。その後を継いだ(c)エリザベス 1 世。オーストリア・ハプスブルク家繁栄の歴史に名を残す君主マリア=テレジア。そのほかには数名を数える程度ではなからうか。

(d)アナール学派を嚆矢とする「新しい歴史学」(注)の登場まで、「女性」は歴史学の研究対象とされてこなかった。なぜならそれまでの歴史学は、国家の政治や戦争など、伝統的に「男性の領域」とみなされてきた分野を扱い、歴史研究の担い手たる歴史家もまた、専ら男性であったからである。

男女の身体的な性差を前提とし、文化的・社会的に作りだされた「男らしさ」「女らしさ」の観念をジェンダーという。17 世紀末に始まる市民革命と(e)18 世紀半ば以降の産業革命を経て、旧来の身分制秩序が解体されたヨーロッパでは、社会の新たな基盤の一つとして、ジェンダーに基づく秩序が強調されていった。「理性的・自立的・活動的」な男性が公的な社会的領域を担い、「感情的・依存的・受動的」な女性は私的な家庭領域の担い手たるべき、とするジェンダー秩序である。

このジェンダー秩序の発想は、市民革命の理論的根柢をなした啓蒙思想においてもすでに見られる。『人間不平等起源論』で人間は自然状態において平等であるとした **A** は、『エミール』においては女性の男性への服従を旨とする女子教育論を説いた。イギリスのメアリ=ウルストンクラフトは、1792 年に『女性の権利の擁護』を発表し、**A** から男性知識人による女子教育論を批判した。

フランス革命での(f)人権宣言(人間および市民の権利の宣言)は、「人」が生まれながらに自由・平等であり、「市民」に政治的権利があるとしたが、そこで想定される「人」とは「男」であり、「市民」は「男性市民」に過ぎない。このことを喝破した **B** は、『女性の権利宣言』を著し、男女平等を訴えたが、その主張は受け入れられず、彼女は恐怖政治の中で処刑された。

B やウルストンクラフトが思想として掲げた女性の権利要求は、19 世紀半ばにその実現をめざす運動として組織されていく。これを第一波 **C** と呼ぶ。ヨー

ロッパでは1860年代に数多くの女性団体が結成され、女性参政権の実現をめざした。イギリスでは、『自由論』で知られる哲学者・経済学者の **D** が、女性参政権を掲げて議員に選出された。しかし、イギリスやドイツで女性参政権が実現するのは第一次世界大戦後のことである。背景としては、女性運動の進展のほか、第一次世界大戦での **E** 体制のもと、多くの女性が動員され、結果的に女性の社会参加が進んだということがあった。

1960年代には、アメリカの公民権運動や、^(g)各国における学生運動の高まりの中で、女性の平等を求める運動が盛んとなった。これは第二波 **C** と呼ばれる。こうした動きを受け、1975年、国連の主導により、メキシコシティで第1回世界女性会議が開かれた。1980年コペンハーゲンでの第2回会議では女性差別撤廃条約が結ばれ、各国政府も男女平等の取り組みを始めるなど **C** の制度化が進んだが、いまだ残る課題も多い。女性の自己決定、男女の平等、男女間の公正と正義をめざす取り組みは、全世界でなお継続中である。

(注) 「新しい歴史学」……19世紀にランケによって確立された近代歴史学が、公文書を史料とし国家を基盤とした公的領域を対象としたのに対し、「新しい歴史学」は「普通の人々」の日常生活や、家族のあり方、身体の捉え方といったテーマに、多様な史料を駆使して取り組んだ。

問1 下線部(a)に関する記述として正しいものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**26**。

- ① この戦争は、ノルマン朝のヘンリ2世がフランス王位の継承権を主張したことで始まった。
- ② この戦争は、アルビジョワ派のキリスト教徒の討伐を目的として始まった。
- ③ この戦争は、イギリス、フランス両国によるフランドルとギエンヌの争奪を背景に始まった。
- ④ この戦争では、ブルゴーニュ公がフランス王権に協力しイギリスと対峙した。
- ⑤ この戦争は、カトー=カンブレジ条約締結によって終了した。

問9 **C** に当てはまる語はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**34**。

- ① ダダイズム ② シュールレアリスム ③ フェミニズム
④ アナーキズム ⑤ フォーヴィズム

問10 **D** に当てはまる人物は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**35**。

- ① リカード ② スペンサー ③ デイズレーリ
④ ジョン＝ステュアート＝ミル ⑤ ベンサム

問11 **E** に当てはまる語はどれか。次の①～⑥の中から一つ選びなさい。解答番号は、**36**。

- ① 拳国一致 ② 総力戦 ③ ファシズム
④ 人民戦線 ⑤ ブロック経済 ⑥ 戦時共産主義

問12 下線部(g)について、フランスでは1968年にパリの学生が大学改革を要求したことに端を発し、労働者のゼネストが行われるまでに至る危機が生じた。これは五月革命とも五月危機ともいわれるが、この結果支持を失った大統領は翌1969年に辞任した。1958年、第五共和国憲法を制定し、軍の反対にあいながらも1962年にアルジェリア独立を認めたこの人物は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**37**。

- ① ミッテラン ② クレマンソー ③ ブリアン
④ ド＝ゴール ⑤ ティエール

【4】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

現在、ロシアとの戦時下にあるウクライナは、その国土の歴史を紐解いてみると、様々な大国の支配下にあったことがわかるだろう。(a) ウクライナ国家が現在の版図をもつようになったのは、当時のソ連の指導部が、クリミアをロシア共和国からウクライナ共和国に移譲させる決定を下した 1954 年のことである。一般的な各国史の歴史叙述に反し、一国の領土が太古から連綿と続いてきたなどということは実際には皆無に等しい。

ウクライナの国土は、北部は森林地帯、中部は森林と草原の混合、南部は草原地帯、いわゆるステップが広がっている。紀元前、遊牧民族の (b) スキタイ人が現在のウクライナの草原を席卷した。 (c) 古代、豊かな草原と肥沃な黒土をもつウクライナは、数々の遊牧民族や農耕民族が交錯する場となっていった。9 世紀になると、現在のウクライナの地で、まずノヴゴロド国、次いでキエフ公国 (キエフ・ルーシ) が興った。キエフ公国の **A** は、10 世紀末、ビザンツ皇帝の妹を后妃に迎えて、(d) キリスト教正教 (いわゆるギリシア正教) を国教化した。13 世紀には、東から騎馬遊牧民のモンゴルが現在のウクライナから東欧地域にまで侵出し、キエフ公国は崩壊した。(e) 14 世紀には今度は北西からリトアニア人が攻め入り、現在のウクライナの北部地域をその版図とするに至った。南部のクリミア半島には、15 世紀前半にクリム=ハン国が成立し、現在のウクライナの南部地域にまで版図を拡大している。(f) 15 世紀末に東スラヴはモンゴルの支配から脱し、16 世紀から 17 世紀にかけてロシアは東へ西へとその版図を拡大させてゆく。ウクライナや南ロシアのステップ地帯には、(g) コサックと呼ばれる多民族からなる逃亡民が集団を成していた。今日の民族としてのウクライナ人のアイデンティティはこのコサック集団に源流があるといわれている。

ウクライナは様々な国家の辺境かつフロンティアだったといえる。18 世紀、現在のウクライナの国土の北西部、ドニプロ川右岸地域はポーランド領にあり、ロシア帝国、ハプスブルグ帝国、プロイセンによるポーランド分割の対象となった。当時のロシア皇帝 **B** は、ポーランド分割で広大な土地を手にする一方、ウクライナ南部のクリム=ハン国も併合した。そして、統合した領土に苛烈な農奴制を拡張させていった。他方で、現在のウクライナの西部地域はハプスブルグ帝国の版図に

入り、まったく異なった歴史を歩むことになる。

ロシア帝国は、ナポレオンとの戦争には勝利したが、他の欧州の諸帝国と比較すると「近代化」の遅れは否めなかった。19世紀半ばの **C** で敗北を喫すると、農奴解放など農村社会・経済の近代化に向けた改革が実行されたが、多くの農民が伝統的な共同体（ミール）と領主層に縛られるなど、自立できずにいた。このような状況にメスを入れ、独立自営農民の創出に力を尽くしたのが、20世紀初頭のロシア帝国宰相 **D** の改革である。しかし、1911年に **D** は暗殺され、1914年には第一次世界大戦が勃発してロシア帝国は連合側で参戦。戦時下での国民生活の悪化と戦争の長期化に伴う厭戦気分^{えんせん}は1917年二月革命を誘発し、ロシア帝国は崩壊した。同年の十月革命により成立したソヴィエト政権は民族自決の原則を重んじ、ウクライナ人にも自治を与え、1922年、ロシア、ベラルーシ、ザカフカースの各共和国とともにソヴィエト社会主義共和国連邦（ソ連）が結成された。現在の独立国家ウクライナのひな形を作ったのは実はソ連なのである。ソ連成立後、1920年代後半以降になると ^(h)スターリンが権力を握り、その政策遂行過程の中でウクライナでは大飢饉が発生し、多数の餓死者を出すなどして農村は荒廃した。

ウクライナの地が国どうしのせめぎ合いの場であったことは現代になってからも変わっていない。1939年の独ソ不可侵条約の秘密議定書でバルト海地域とポーランドでの勢力圏が定められ、今日のウクライナの西部地域はソ連が取り戻してウクライナ共和国の一部となったが、⁽ⁱ⁾独ソ戦が始まるとウクライナは激戦地と化した。1991年にウクライナは国家として独立するが、今なお、ロシア人とウクライナ人の民族的一体性を唱えるロシアの指導者によって、軍事的手段による国境変更の試みが現在進行形で行われているのである。

問1 下線部(a)について、現在のウクライナの領土は略図上のA～Fのどれか。次の①～⑥の中から一つ選びなさい。解答番号は、**38**。

〈略図〉



- ① A ② B ③ C
④ D ⑤ E ⑥ F

問2 下線部(b)に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**39**。

- ① スキタイは独特な動物文様をもつ金属製の装飾品や馬具・武器などを文化的特徴とする。
② スキタイは古代ギリシア人による呼称である。
③ スキタイ人は、トルコ（テュルク）系の騎馬遊牧民である。
④ スキタイはカフカス・黒海北方の草原地帯にいた。

問3 下線部(c)について、ウクライナを含むユーラシア大陸を舞台とした民族の移動に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。

解答番号は、**40**。

- ① ランゴバルド人は、5世紀初頭にカスピ海岸の草原地域から移動を始め、東欧を經由して北アフリカに至り、東地中海に覇を唱える王国を建設した。
- ② 騎馬遊牧民族であるフン人は、4世紀後半から5世紀にかけて内陸アジアからヨーロッパへと西進し、その王アッティラは東欧に大帝国を築きあげた。
- ③ 東ゴート人は、現在のウクライナ南部の黒海北岸に居住していたが、後に移動し5世紀末にイタリアに東ゴート王国を建国した。
- ④ スラヴ人は、6世紀頃からカルパティア山脈の一带から東・西・南へとその居住領域を拡大させていった。

問4 **A** に当てはまる人物は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**41**。

- ① イヴァン3世 ② ピョートル1世 ③ ウィリアム1世
- ④ ウラディミル1世 ⑤ ミハイル＝ロマノフ

問5 下線部(d)に関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**42**。

- ① イエスに神聖のみを認める単性論を主張している。
- ② カルケドン公会議でローマ＝カトリックとギリシア正教とが分裂した。
- ③ ビザンツ帝国滅亡後は、ロシア正教会が正教世界の中心となった。
- ④ ロシア人やウクライナ人など東スラヴ系だけでなく、チェック人やスロヴァキア人など西スラヴ系の民族にも正教は浸透していった。

問6 下線部(e)について、中世のリトアニア人に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**43**。

- ① ベーメン王国を建国し、後に神聖ローマ帝国に編入された。
- ② ドイツ騎士団に対抗してリトアニア人は国家を形成した。
- ③ ポーランド最盛期の王朝、ヤゲウォ朝の「ヤゲウォ」とはリトアニアの大公の名である。
- ④ ポーランドと同君連合王国を結成し、リトアニア人はカトリックに改宗した。

問7 下線部(f)について、バトゥが創建した、南ロシア（現在のウクライナの領土をも一部含む）を13世紀から16世紀初めまで支配していたハン国はどれか。次の

①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**44**。

- ① コーカンド=ハン国 ② チャガタイ=ハン国 ③ イル=ハン国
④ カザン=ハン国 ⑤ キプチャク=ハン国

問8 下線部(g)に関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**45**。

- ① 17世紀後半にロシアのツァーリからの独立を唱えて反乱を首謀したプガチョフはコサック出身である。
② 18世紀以降、コサックは特別な社会層として国家に登録され、辺境防備など軍役奉仕に従事した。
③ ロシアのシベリア進出の尖兵となったのがステンカ=ラージン率いるコサック部隊である。
④ ポーランド分割後のポーランド独立運動を率いたイェルマークはコサック出身であった。

問9 **B** に当てはまるロシア皇帝は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**46**。

- ① ヨーゼフ2世 ② エカチェリーナ2世 ③ アレクサンドル1世
④ ニコライ1世 ⑤ カール大帝

問10 **C** に当てはまる19世紀半ばの戦争はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**47**。

- ① マラーター戦争 ② アロー戦争 ③ 第1次バルカン戦争
④ 北方戦争 ⑤ クリミア戦争

問11 **D** に当てはまる、独立自営農民をロシアに生み出すべく土地制度改革を実施したが、暗殺された20世紀初頭のロシア帝国政府の首相は誰か。次の①～⑥の中から一つ選びなさい。解答番号は、**48**。

- ① ウィッテ ② フルシチョフ ③ ケレンスキー
④ プレハーノフ ⑤ ピウスツキ ⑥ ストルイピン

問12 下線部(h)に関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**49**。

- ① スターリンは、世界革命論を提唱し、西欧のプロレタリアートとの連帯を訴えた。
- ② スターリンは、第1次五ヵ年計画で、急速な工業化と農業の集団化（コルホーズの建設）を強力に推進した。
- ③ スターリンは、欧米との平和共存路線を提唱するとともに、ネップと呼ばれる経済政策を打ち出した。
- ④ スターリンは、社会主義経済建設のため、ペレストロイカ（改革）とグラスノスチ（情報公開）が必要だと訴えた。

問13 下線部(i)に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**50**。

- ① ドイツの脅威に備えて日ソ中立条約を結んだソ連に対してドイツは不可侵条約を破って侵攻し、ドイツ軍は一時モスクワにまで迫った。
- ② 独ソ戦開始後、米・英・ソの反ファシズム連合が結成されると、米ソの戦時協力を理由として、各国共産主義政党の国際統一組織であるコミンテルンは解散した。
- ③ アメリカは、ソ連への武器供与は共産主義勢力に軍事機密を渡すに等しいと考え、英仏中などとは異なり、武器貸与法の適用外とした。
- ④ 独ソ戦の転換点となった戦いが繰り広げられたスターリングラードという都市は、ヴォルガ川の河畔にあり、現在はヴォルゴグラードという名になっている。